

フライングペーパーであそぼう

1. どんな実験なの

うすい発泡スチロールペーパーを色々な形に切って、重しを貼り付けて模型を作ります。

これを使えば、回転して落下する種やグライダーのように空を飛ぶ模型（フライングペーパー）

を作ることができるよ。なるべく遠くに飛ぶ模型を作るには、どうすればいいか考えてみよう。

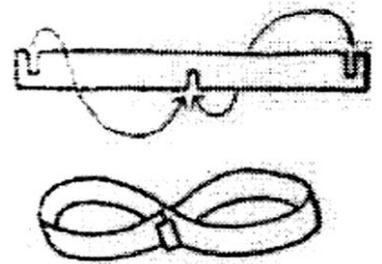
2. 準備するものは？

発泡スチロールペーパー、重心シール、ハサミ、ペン

3. どうやるの？

①ニワウルシの種の模型

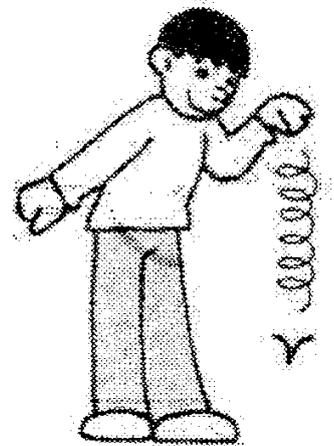
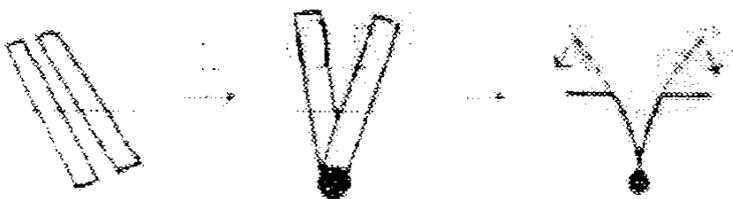
- ペーパーを1~2 cmの幅で20 cmぐらいに細長く切る。
- 中心と両方の端に切りこみをいれ、8の字になるように差し込む。
- 高いところからそっとはなすと、回りながら落下するよ。



ニワウルシの種の模型

②ラワンの種

- ペーパーを1~2 cmの幅で10 cmぐらいに切り、2枚つくる。
- 2枚をかさねて、上の方を左右にずらす。
- かさねた下の方に重心シールをはる。
- 高いところからそっとはなすと、回りながら落下するよ。



鳥の模型を作ろう！

ふわり！不思議なほど、軽々と中を舞う鳥の模型を作成してみましょう

作り方

- ① ウキハペーパーを図1のように6等分にします。
- ② 軽く二つ折りにして、「鳥」の形に左右対象に切ります（図2）。
- ③ 切った「鳥」は図3のように開きます。
- ④ 重心シール（2枚程度）を図の位置に貼ります。



図1

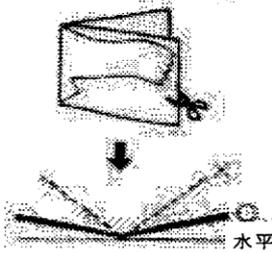


図2

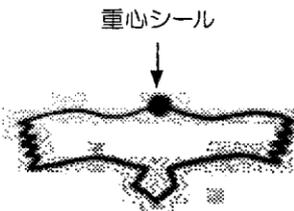


図3

アドバイス

- 重心シールを貼るときは、半分くらいは胴体より前になるように表と裏から張り合わせます。

飛ばす前のチェック

- ① つばさが曲がっていると飛びません。図4のようになっていたら水平にします。
- ② 図5の○の部分をつまみに上に向けます。



図4



図5

飛び方のチェック

図6のように持って、重心シールを下向きに軽く離します



図6